

(報道資料)

2019年11月14日

NHK広報局

2026年・2028年・2030年・2032年の オリンピック放送権の合意について

J C ・ ジャパンコンソーシアム（NHKと一般社団法人日本民間放送連盟）は、2026年のミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピック、2028年のロサンゼルス夏季オリンピック、2030年冬季オリンピック（開催地未定）と2032年夏季オリンピック（開催地未定）の放送権について、I O C ・ 国際オリンピック委員会と合意しました。

放送権料は、26・28年で475億円、30・32年で500億円の、4大会あわせて975億円です。これにはテレビ・ラジオ放送のほか、インターネットなど全てのメディアの権利が含まれています。

【NHK 上田会長のコメント】

今回、ジャパンコンソーシアムとして、夏冬4大会の放送権を獲得することができました。

NHKは来年の東京オリンピックで「最高水準の放送・サービス」の実現を目指していますが、世界最高のスポーツイベントであり視聴者の関心が高いオリンピックを東京大会以降も継続してお伝えしていくことは、大きな意義があると考えています。

高精細なBS4K・BS8Kやインターネットなど様々な伝送路を活用し、オリンピックをいつでもどこでも楽しんでもらえるよう、引き続き民放連とともに取り組んでいきたいと思っております。

以上